

会社案内

株式会社NTTデータ フィナンシャルテクノロジー

Let me show you around
our company.



株式会社NTTデータ フィナンシャルテクノロジー

CEO Message

代表挨拶

金融・決済分野の深い業界・業務の理解と技術力で 金融ビジネスを支え、次世代の金融サービスを切り拓く

NTTデータ フィナンシャルテクノロジーは、NTTデータグループの金融・決済分野の中核会社の2社であるNTTデータシステム技術とNTTデータ・フィナンシャルコアが統合して、2022年4月に誕生しました。

NTTデータシステム技術は1985年の発足以来、中央銀行のシステム開発に始まり、保険やバンкиング、政府系金融機関、資金証券、クレジットなど幅広い領域におけるシステム開発を担ってきました。

一方、NTTデータ・フィナンシャルコアは、1998年に発足しクレジット決済やインターネットバンкиングなどの決済系システムの開発に強みを持つNTTデータネットと、2000年に発足しバンкиング基幹系システムの開発を手掛けるNTTデータフィットが2009年に統合し、以来、バンкиングや決済、クレジット領域におけるシステム開発を担ってきました。

当社は、両社が長年培ってきた金融・決済分野での業界・業務知識と開発ノウハウ、リソース、そして最新技術を統合し、NTTデータグループの金融中核会社として、社会の持続的な発展に向け、より大きなミッションを担っていきます。





About us

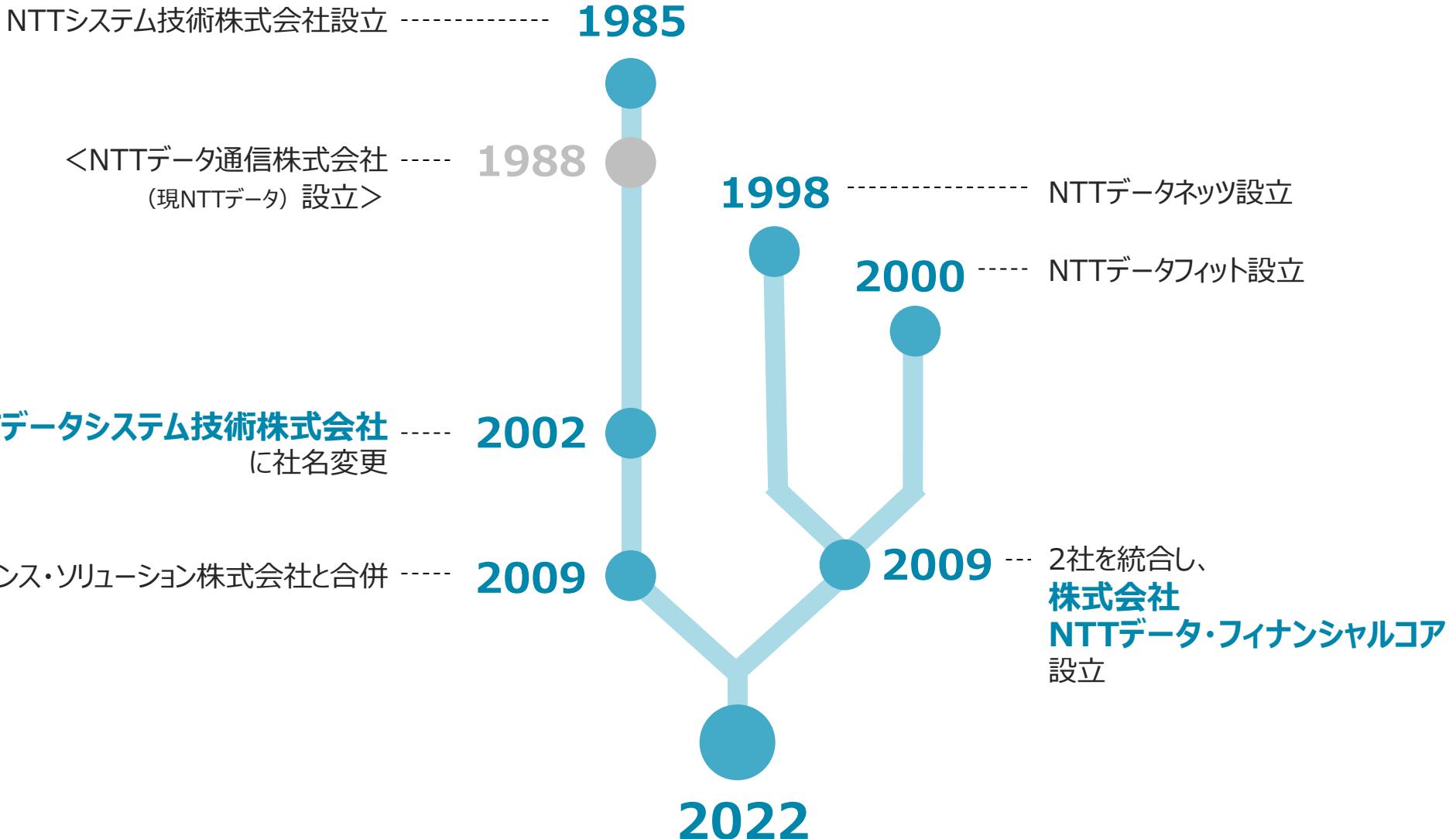
会社概要

NTTデータ フィナンシャルテクノロジー

会社名	株式会社NTTデータ フィナンシャルテクノロジー
設立	2022年4月1日
資本金	1億円
代表取締役社長	細谷 好志
売上高	681億円（2025年3月期実績）
社員数	2,201名（2025年4月1日現在）
本社所在地	東京都港区海岸1-2-3汐留芝離宮ビルディング19階
勤務地	東京・千葉・神奈川・埼玉

History

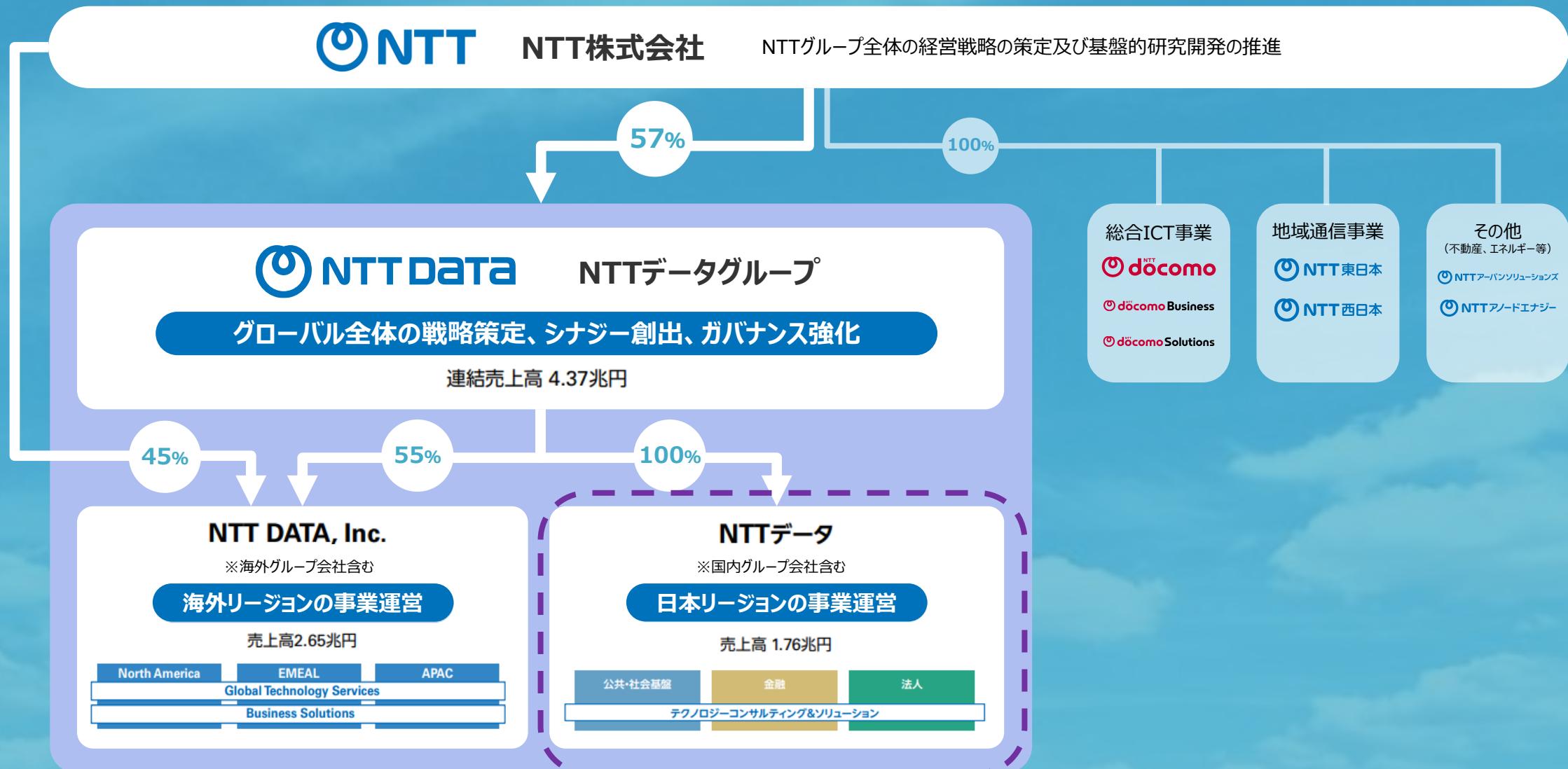
会社の歴史



株式会社NTTデータ フィナンシャルテクノロジーを設立

Group position

グループの立ち位置



Vision

私たちが目指す未来



make, create, innovate, and more!

わたしたちは、「つくる」にこだわり、「つくる」を楽しめます。

わたしたちは、「伝統のあるシステム」も、「誰も見たことのない新しいサービス」もつくります。

「お客様との強固な関係づくり」「次代を担う人材づくり」「信頼できるチーム・仲間づくり」も、
わたしたちの「つくる」です。

わたしたちの「つくる∞」は、「便利で快適な社会」「明るく夢のある未来」をつくりていきます。

Message

人材育成への想い

皆さんの“自分をつくる”を応援します

当社のビジョンである「つくる∞」にあるとおり、当社は、社会の基盤である金融・決済分野のシステムの“つくる”にこだわる、もの作りの会社です。

多くの“つくる”を創造することで、安定的かつ先進的なシステムの実現を、NTTデータグループの中核会社として進めています。

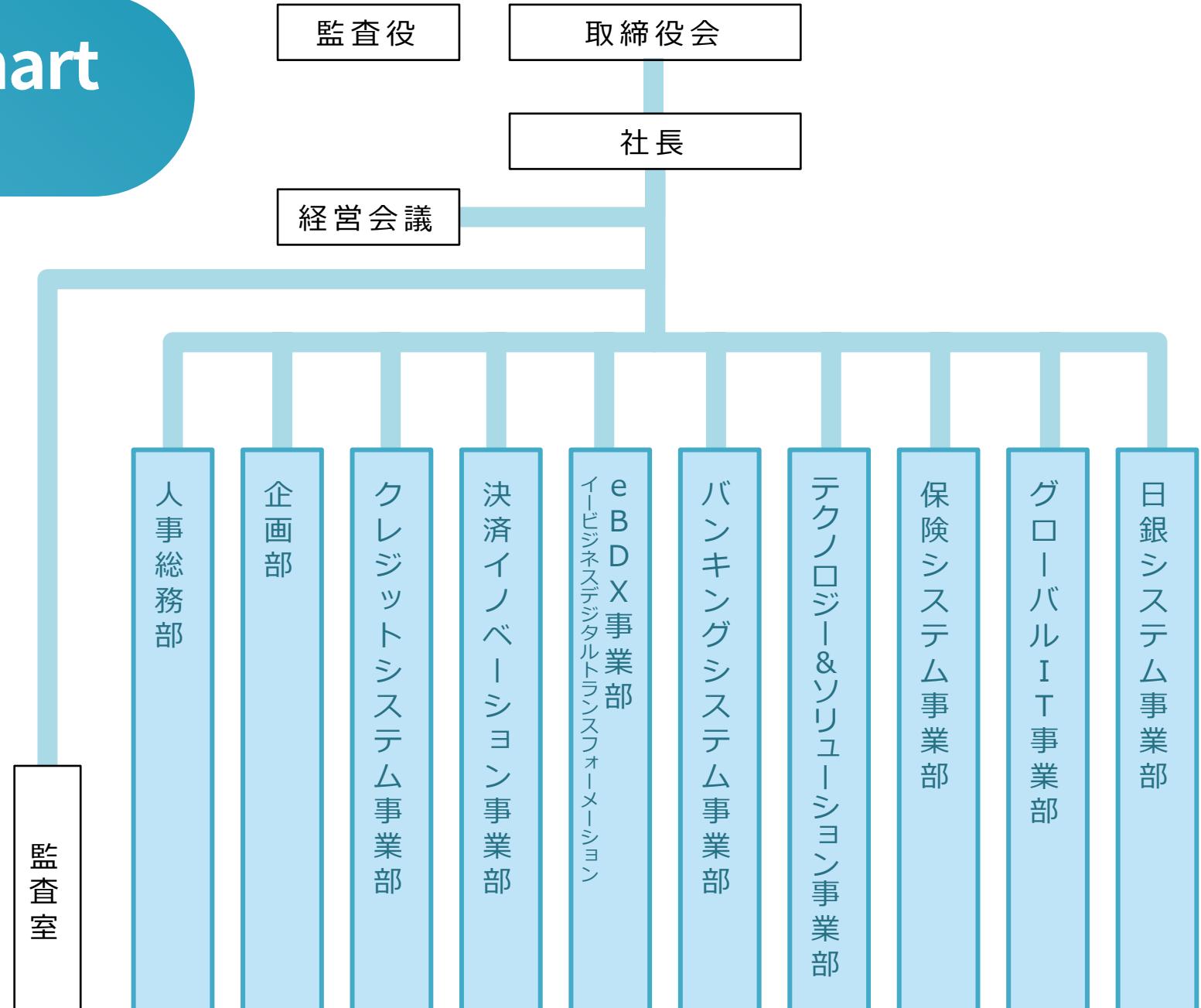
当社の人材育成の強み

- 政府系金融、保険、バンキング、クレジットカードなど金融・決済分野におけるいわば全方位的な新技術・ビジネスの経験を積むことができる
- 上司との1on1などを通じて、ご自身のキャリアについて今後取り組むべき分野・業務の擦り合わせを定期的に行うことができる
- NTTデータグループ共通の社内認定資格を受けることにより、自身の経験や獲得した技術の価値を確認し、ステップアップを実現できる
- NTTデータグループ全体で提供している各種研修プログラムを自身のキャリア形成に応じて受講できる

これらの強みをさらに活かしながら、皆さんの“自分をつくる”を応援する会社であり続けたいと思います。

Organizational Chart

組織図

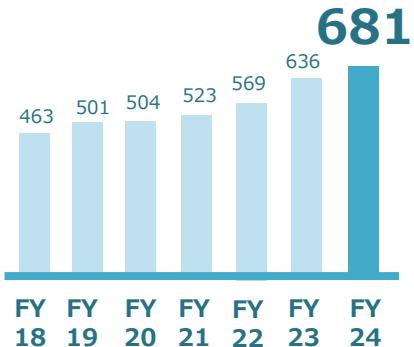


Insights

数字で見る当社

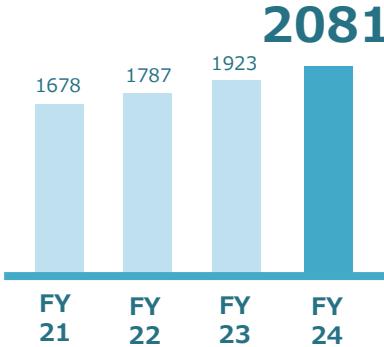
売上高の推移

単位：億円



社員数の推移

(各年度末社員数) 単位：人



男女比



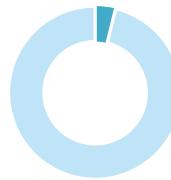
77:23

有給取得実績



17.4日

離職率



3.8%

平均残業時間



27.5時間

リモートワーク実施率



44%

男性育児休暇取得率



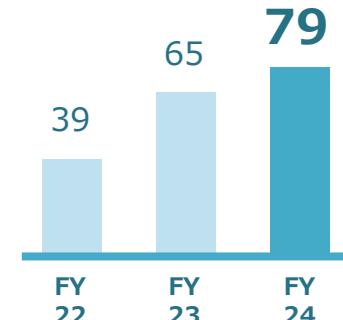
64.4%

新卒とキャリア採用の比率 (FY24)



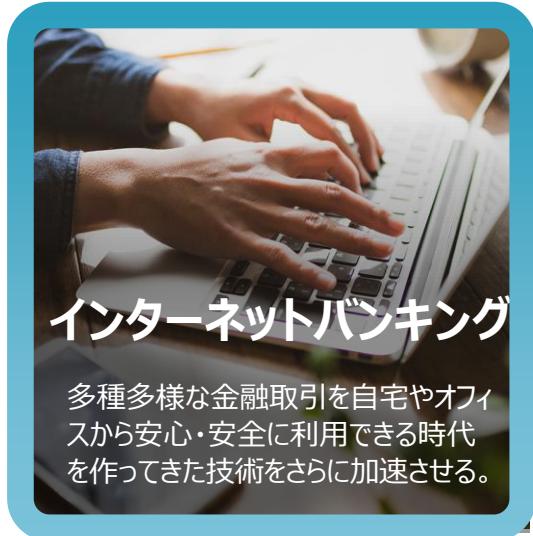
新卒
キャリア採用
65:35

経験者採用入社推移 (単位：人)



Business area

事業領域



Business area

政府系金融機関領域

01

政府系金融機関領域の特徴

当社は1985年の設立以来、中央銀行のシステム開発に従事してきました。これまでに一度もシステムダウンさせることなく安定的な稼働を実現し続けることで、金融政策の遂行や金融システムの維持といった経済の根幹を支え続けています。

中央銀行システム

一日に100兆円を超える銀行間の資金決済を実現するミッションクリティカルなシステムです。1989年以降一度もシステムダウンさせることなく、安定的な稼働を実現しつづけています。

国債や国庫金に関するシステム

多種類におよぶ国債の発行・流通に関するシステムや、税金や年金といった国庫金に関するシステムの維持・開発に携わっています。

政府系金融機関システム

経済発展、国民の生活安定を目的に設立された政府系金融機関の基幹系システム等の維持・開発に携わっています。



Business area

バンキング領域



バンキング領域

02

バンキング領域の特徴

長年にわたる勘定系システムの開発で蓄積された、高度な銀行の基幹業務ノウハウと、多くの共同システムにおける開発と安定運用の実績を活かし、金融のグローバル化やライフスタイルの多様化など、お客様の新たな期待に応え続けます

共同利用型バンキングシステム（地方銀行）

トップシェアを誇るバンキングアプリケーションを用いた、基幹系システムの開発に携わっています。先進的な機能を迅速に提供し、地方銀行の発展に貢献しています。

共同利用型バンキングシステム（コミュニティバンク）

全国47都道府県にわたる協同組織金融機関のバンキングシステムの開発に携わっています。多様な顧客ニーズに柔軟に対応すべく、新規機能の開発にも取り組んでいます。

Business area

インターネットバンキング領域

03

インターネットバンキング領域の特徴

金融機関の窓口やATMで行っていた残高照会や入出金明細の連絡、顧客の口座からの振込・振替などを会社や自宅、外出先などでも利用できるシステムを開発。いつでも、どこでも、誰でも金融サービスを利用できるようになりました。

共同利用型インターネットバンキングシステム(ANSER)

日本のはとんどの金融機関がANSERを利用しています。銀行毎にシステム構築しなくとも、ANSERによってインターネットバンキングサービスが提供できるように設計されています。高い信頼性と柔軟性を実現しながら、金融インフラを支えています。

法人向け／個人向けインターネットバンキングシステム

法人向けでは、金融機関と法人・個人事業主との接点のデジタル化や収益機会創出を促進する機能を搭載したプラットフォームの開発に携わっています。個人向けでは、「アプリ」を中心とした消費者／ユーザ視点で利便性の高いシステム開発に取り組んでいます。

対外接続系システム／ネットワーク

金融機関システムと外部センターおよび各企業のシステム等を接続して、金融ネットワークを実現させるVARIOGATEシステムやネットワークの開発と維持に携わっています。(ANSERと銀行を繋ぐシステムです)



インターネットバンキング
領域

Business area

決済サービス領域



決済サービス領域

04

決済サービス領域の特徴

全国のさまざまな小売店と、クレジットカード会社や金融機関をオンラインで結び、クレジットカードの有効性や利用限度額のチェック、デビットカード取引や売上データの作成に至るまで、幅広い決済を、迅速かつ確実に処理をする。

決済プラットフォーム

接続社数・取引量ともに日本最大級のキャッシュレス決済プラットフォームを開発し、サービス提供に携わっています。クレジットカードのみならず電子マネーやインバウンド決済、QRコード決済など時代に即した新たな決済手段に迅速に対応しています。国際的なセキュリティ認証の取得など、高い信用性と安全性を維持しています。

Business area

クレジット領域

05

クレジット領域の特徴

国内での発行枚数は約3億枚と、日常に欠かすことができないクレジットカード。近年はスマートフォン決済も多様化する中、当社では、高度な分析力で常に最適なシステムを最速でご提供しています。

クレジットカードシステム

大手クレジットカード会社の基幹業務・ポイント・電子マネーシステムの開発に携わっています。決済手段比率としてのクレジットカードは拡大傾向にあり、ネットショッピング、QRコード決済、電子マネー等との連携を図りながら、多様なニーズに応えるべく、システムの共同化、機能追加、維持管理等を行っています。

リースシステム

企業の設備投資抑制や、新リース会計基準への対応など、個々の課題に最適なファイナンスシステムを提供するため、リース基幹系、情報系、会計系システムにおいて開発から運用までのトータルマネジメントを行います。提案型システム開発をベースとしてプロジェクトを展開しています。

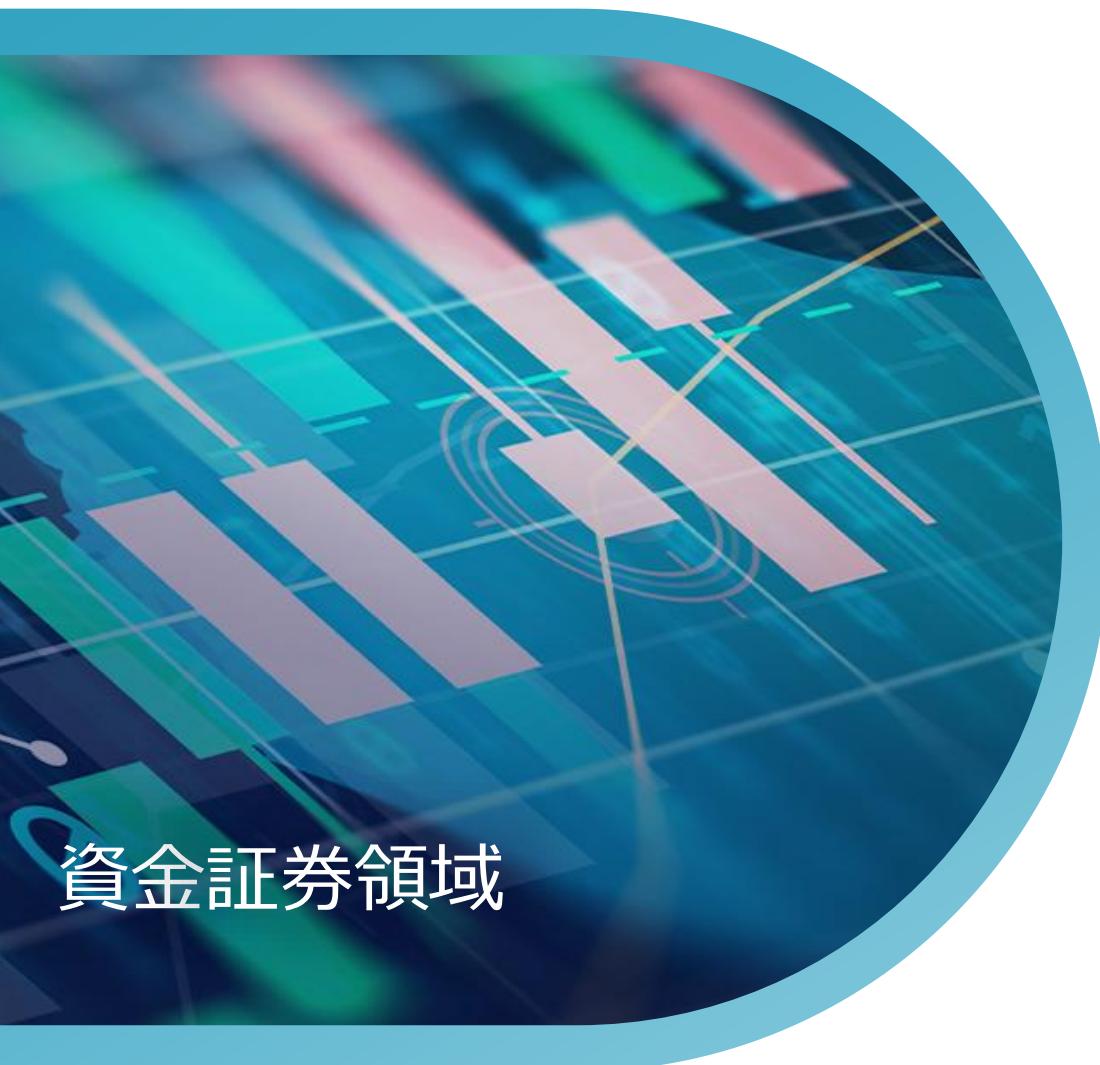


クレジット領域

Business area

資金証券領域

資金証券領域



06

資金証券領域の特徴

近年、証券業界では、国内外での事業買収や業務提携、売買に関する処理の自動化が進むなどの過渡期を迎えています。ハイテク金融商品の開発、リスク管理の課題など、日々高度化・複雑化する証券領域を支えるのは、当社の高度なシステム開発技術です。

キャッシュ・マネジメント・システム

大手金融機関の資金を効率的に管理するキャッシュ・マネジメント・システムの開発・維持に携わっています。当システムの開発・維持に携わることにより、ノウハウを蓄え、スキルを高めることで、新しいビジネスの可能性を広げています。

信託銀行・証券会社向けシステム

大手信託銀行の不動産管理システムの開発、マスタートラスト再信託業務のシステムなどの開発をしています。証券制度改革に伴う決済の高度化を実現する最新の基幹系システムを構築するほか、株式や債権等の各種有価証券を決済する機関のネットワーク・サーバー構築から開発まで行っています。

Business area

保険領域

07

保険領域の特徴

保険業界は、高齢化や自然災害の増加等の環境変化により、ニーズは多様化し、商品・サービス、お客様との対応も大きく変わっています。ITを活用した企業戦略の展開、契約者へ魅力度向上をはじめ、これからの保険事業を支える活動を展開しています。

生保・損保の基幹系システム/ 情報系システム

保険業務の中核を占める基幹系システムの提案から設計・製造・維持管理まで一貫して手がけています。個人保険、企業年金、自動車保険、火災保険など、幅広い業務範囲を担っています。

経営戦略を支える情報系システムでは、オープン系システムの開発を中心に、マーケティング戦略を支える総合顧客管理システムやデータウェアハウスを構築します。

生保共同化システム

損害保険会社様による生保参入を強力に支援するNTTデータの共同利用型システム「SCRUM」の構築に携わっています。構築の新商品の追加にともなう、開発や維持・運営までサポートします。

保険共同ネット

保険業界の共通インフラである保険共同システムの開発に参画しており、現在は、保険会社だけでなく一般企業などの保険加入団体を結ぶ大規模ネットワークシステムの構築として取り組みを続けています。



Business area

技術・ソリューション領域

技術・ソリューション 領域



08

技術・ソリューション領域の特徴

急拡大するデジタルトランスフォーメーションニーズに応え、新技術領域を中心に、全てのビジネス領域を技術で繋いでいきます。技術力、人財力、デリバリ力で、既存ビジネスの進化・拡大と新規事業の創出を行い、お客様のデジタル変革を加速させます。

クラウド

柔軟でスピーディにアプリケーションやリソース提供を可能にするクラウド環境。いくつものクラウド環境を構築してきたクラウドのスペシャリストとして、お客様の情報システム高度化をサポートします。

サイバーセキュリティ

日々変化し続けるサイバー脅威動向や最新のセキュリティ技術・セキュリティガバナンス領域のスペシャリスト集団として、金融機関を通じた安心・安全な社会の実現に貢献しています。また、拡大するFintech領域や複雑化する決済サービスに対し、セキュリティ対応を実施し、安全・安心な決済の実現に貢献しています。

Data & Intelligence／AI

地域金融業界は「地方創生」という社会課題に対し、顧客や取引などデータを活用し、中小企業に向けた広い視野の支援を通じて課題解決に取組んでいます。当社は、業務・データ・システムに関する知見を活かし、新規ビジネス創出、AIシステム開発・サービス提供を通じて課題解決に貢献しています。

Support

育成支援

社員の自律的キャリア形成を目指しており、学習環境や、上司や相談窓口によるサポート環境を整えています。

昇格時には、各階層に応じたヒューマンスキルやマネジメントスキルの向上を目的とした研修を体系的に提供し、目的別に設計された教育プログラムを通じて、社員の能力開発を支援する仕組みを整備しています。



支援制度

資格取得支援制度

IPA情報処理技術者試験、プロフェッショナルCDP（NTTデータグループ共通の社内認定資格）の前提資格及び前提資格の取得に必須となる下位資格に合格した場合に受験料を支援

資格取得報奨金制度

会社が推奨する資格試験に合格した社員に対し、報奨金支給する制度

- ・基本情報技術者：3万円
- ・応用情報技術者：6万円
- ・上記以外は10万円

自己啓発支援制度

専門家としての知識・技能を深めることを目的に受講した自己啓発研修(通信教育・通学講座等)について、受験料を全額支給
回数制限はないが、年間上限額20万円

書籍・IoT機器支援

デジタル技術取得のための書籍・IoT機器の購入を支援
1人当たり1万円/ 2か月
(年間上限額6万円)

Annual Income Example

年収モデル



A さん

28歳

主任

文系大卒

年収

700万円※

※補足

- ・ 時間外25時間／月
- ・ 住宅補助費支給 (32,000円／月)



B さん

35歳

課長代理

理系院卒

年収

890万円※

※補足

- ・ 時間外25時間／月
- ・ 住宅補助費支給 (70,000円／月)

Benefits

福利厚生



■ 住宅補助

独身	32,000円
独身以外	70,000円

条件

- ・ ご自身が名義人であること
- ・ 毎月賃料を支払っていること
- ・ 住民票が一緒（婚姻未届け）
- ・ 45歳まで

■ 持家取得支援

- ・ 最大90万円を支給 ※45歳まで支給
- ・ 住宅ローンの利息の1/2を会社が補填（条件あり）

■ 財産形成：財産形成貯蓄（一般財形 ※奨励金1万/年、年金、住宅）

■ ベネフィットステーション

旅行やレジャー、リラクゼーション、学び、健康、介護など様々なサービスが利用可能
従業員が生活をより豊かに、より便利に生活できるように、幅広いサービスを提供しています！

■ 各種サークル活動等

Leave allowance

休暇・手当



休暇

■ 有給休暇

付与日数	20日/年
発効日	10月 1日
有効期間	2年間
取得単位	1日 / 半日 / 時間 (年間40時間まで)

- 夏季休暇 : 3日 (取得期間 6~9月)
- 特別連続休暇 : 2日
- ライフプラン休暇 (休暇積立制度)
- その他各種休暇制度あり (育児・介護・病気・慶弔等)

手当

- 子育て・介護手当 (1人当たり13,800円/月) 22歳まで
- 通勤手当 (全額支給)
- 残業手当 (全額支給)
- リモート手当

Events • Initiatives

イベント・取り組み紹介

● 技術コミュニティ：事業部を越えた枠組みで技術力を高める



Agile



クラウド



ITSM



生成AI

Agileコミュニティでは、不定期でアジャイル開発に関する情報発信を行っています。

クラウド技術コミュニティでは、NTTデータのコミュニティと連携してクラウドに関する情報を収集・発信しています。

ITSM技術コミュニティでCDP（ITSM）技量を中心に維持活動のコツを「維持トリセツ」として取りまとめています。

生成AIを活用した「システム開発／維持運用の変革」を目標にユースケース実績作り・PoCを進めつつ、最新の技術情報を共有。

● 社会貢献：色々な社会貢献活動に取り組んでいます



NTTデータアカデミア



MINATOシティ
ハーフマラソン

● 社内コミュニケーション：社員と家族の交流イベント



2025社員イベント決定！



2025家族イベント
花やしき貸し切り決定！

Interview

キャリア入社の人へのインタビュー



キャリア入社の社員に実際どうなの？ 入社前後のGAPを聞いてみました

働き方

→ よい点

- ・ スーパーフレックスやリモートワークなど柔軟な働き方ができた
- ・ ライフプラン休暇がある
- ・ 社内の交流イベントが多数ある

→ 気になる点

- ・ フレックスを活用している人が自分の周りは少なかった
- ・ 事務関連やシステムなど複数システムがあり、なれるまでに苦労した

業務・ 雰囲気

→ よい点

- ・ 金融はガチガチのイメージだったがのびのびと仕事をさせてもらっている
- ・ わからない点などは周りのメンバーに気軽に聞ける環境がある
- ・ プロジェクト内に中途採用のメンバーが多かった

→ 気になる点

- ・ 思ったよりPJ管理案件が多かった
- ・ 打合せが想像以上に多かった

Environment

働く環境

Access

- 浅草線「大門駅」
B1出口（徒歩5分）
- JR「浜松町駅」
北口（徒歩5分）



Process

選考フロー



●面接のポイント

カジュアル面談は任意となります。
面接はオンラインで実施します。
選考では、これまでのご経験や今後のキャリアのご希望
が当社で実現できるかどうかを、面接を通じて相互に確
認する場としています。
内定後、ご希望に応じて職場見学も可能です（一部、
顧客先など見学が難しい職場もございます）。

●面接官

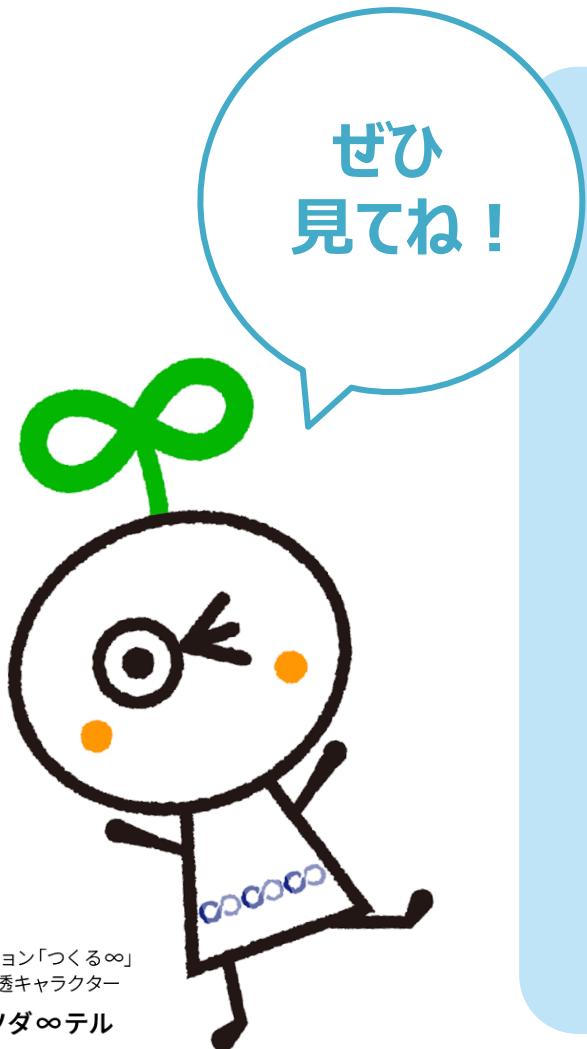
一次面接：現場の管理職が担当します。
最終面接：部門責任者および人事総務部長が担当します。

●オファー面談

オファー面談では、提示条件のご説明に加え、入社後の業務イ
メージを具体的に持っていただけるようにしています。
入社日などの詳細については、ご希望を伺いながら柔軟に調整い
たします。

References

NFTをもっと詳しく



コーポレートサイト



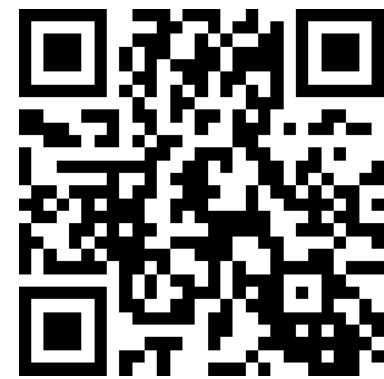
会社情報

リクルートサイト



採用に関する情報
領域ごとのホームページ

Talent book



社員のインタビューの
レポート